

- 1** 【解き方】 (1) 「彼女は修道女になって神に人生を捧げようと決心した」。「～しようと決心した」= decided to ～。
- (2) 「彼女は18歳のときに英語を勉強するためにアイルランドへ行った」。「～へ行った」= went to ～。
- (3) 「彼女は修道女になり、名前をシスターテレサに変えた」。「～を…に変えた」= changed ～ to …。
- (4) 「彼女はそこで多くの貧しい人々を見た」。「～を見た」= saw ～。
- (5) 「彼女は仕事をやめた」。「～をやめた」= gave up ～。
- (6) 「彼女は病人やお腹をすかせている人々の世話をした」。「～の世話をした」= took care of ～。
- (7) 「人々は彼女のことを『マザー』テレサと呼んだ」。「彼女を～と呼んだ」= called her ～。
- (8) 「マザーテレサはノーベル平和賞を受賞した」。「～を受賞した」= won ～。

【答】 (1) オ (2) ウ (3) ア (4) カ (5) ク (6) エ (7) イ (8) キ

◀全訳▶ マザーテレサはアグネス・ボヤジウとして1910年にマケドニアで生まれました。12歳のときに、彼女は修道女になって神に人生を捧げようと決心しました。

修道女になるために彼女は英語を学ぶ必要がありました。そこで彼女は18歳のときに英語を勉強するためアイルランドへ行きました。1年後、彼女はインドへ行きました。彼女は修道女になり、名前をシスターテレサに変えました。

最初、シスターテレサは貧困街の高校で少女たちを教えていました。彼女はそこで多くの貧しい人々を見ました。それらの人々を見て彼女はとても悲しくなりました。ある日、彼女はそれらの貧しい人々を助けようと決心しました。彼女は仕事をやめて1人で貧困街に引っ越しました。彼女はそこにいる子どもたちを教え始めました。使えるような机も、イスも、黒板もありませんでした。彼女は地面に文字や数字を書かなければなりませんでした。彼女は貧困街にいる病人やお腹をすかせている人々の世話もしました。

シスターテレサは死につつある貧しい人々のための家を開きました。その後、彼女は家族のない子どもたちの家を作りました。みんなが彼女を母親のように愛したので、人々は彼女のことを「マザー」テレサと呼びました。

1979年に、マザーテレサはノーベル平和賞を受賞しました。スピーチの中で、彼女は「愛は家庭から始まります。お互いにはほほ笑い合いましょう。お互いに助け合いましょう。そうすれば、愛はどんどん育っていきます」と述べました。